

■世界：貿易摩擦により石油の先物価格が大幅に低下

2019年5月31日付の報道によると、5月29日～6月2日にかけて、石油の市場価格が下落を続けている。米国 WTI、英国 Brent のいずれの原油価格も 2%を超える下落を示しており、2018年11月以来の大幅な価格の低下となっている。今回の石油価格の低下は、米中の貿易摩擦や、米国によるメキシコ製品に対する追加関税が要因として挙げられ、中国における製造業の業績予測が減速していることが追い打ちをかけているとの報道もある。